

2012. 7. 1 「医師が語る内部被ばくと健康被害」講演会
質問・意見要望アンケートに対する布施純郎医師からの返答

I. 質問

Q1. 牛肉の汚染は稲わらからのことですか？事故から1年3カ月経ても、汚染稲わらを食べさせているのでしょうか？

A: 多分、そうだと思います。稲わらでないとしたら、豚肉や鶏肉もやられるはずですが、豚肉や鶏肉はあまり汚染されていません。

Q2. 福島の野菜は全部だめ？

A: 徹底的に検査をして欲しいですね。個人的な意見ですが、3Bq 以下なら、食べて応援をしてもよいですね。検査をしていない物は危険です。

Q3. ①マスクについて

放射性物質はかなり微小なので効果が薄いというが、種類によって意味があるなら、どのようなタイプ、材質、細かさの物を選べばよいのか。濡らさないという意味がないというが、必ずそうなのか。息で内から湿った状態になればいいのでは？

A: 去年の春はかなり、微小でマスクでもあまり、防げなかったかもしれません。しかし、今はほとんど、土壌に吸着して粒子が大きく、普通のマスクでも大丈夫です。これは沖縄の矢ヶ崎先生もおっしゃっていました。土の舞い上がりによるものが、99%くらいだと思います。

②傷口から血流に乗る危険について

必ず覆わないとだめか。切り傷、かすり傷などで異なるか。私は常に鼻から血がにじんでいるが、放射性物質が血流にのりやすくなるか。

A: 傷口については、汚染された土とかを付けなければ大丈夫です。

Q4. ①子どもは年1回甲状腺検査を受けたほうがよいとのことですが、尿検査についてはどうでしょうか？尿検査は排出量が分かるものの、影響は分かりにくいとかとも思っておりますが、やはり受けていったほうがよいとお考えですか？

A: 尿中のセシウム検査は一度おやりになることを勧めます。検出されれば半年後に、検出されなければ2年後くらいで良いと思います。検査は山形の理研が良いと思います。

②甲状腺検査、血液検査は保険内で受けることができるのでしょうか？

A: 福島の先生のお一人は全て自費です。私は、血液検査は保険で、エコーは自費(3000円)で行っています。国民保険、社会保険も役所と同じで融通が利きません。場合により金が一銭もはからないこともあります。それもふまえて、保険でできるかどうかは先生の考え方によります。

Q5. 孫が流山市に住んでいます。原発事故時1歳と3歳でした。10日間そこにいてその後浜松市に1カ月移っていました。その後戻り現在に至っています。甲状腺の検査をしたほうがよいのですか？ヨウ素を入れてレントゲンをとるのでは？医師としてのご意見をお聞きしたい。

A:レントゲンは甲状腺では行いません。エコーで検査をします。癌が疑われた時はヨウ素を入れてレントゲンをとる事が有るかも知れません。

Q6. 昨年ビタペストを購入したくネットで探しましたが、見つかりませんでした。海外の物しかないようですが、手に入れる方法はありますでしょうか？長野産のりんごからもセシウムが検出されているのでりんごは心配で食べられません。

A:今のところ、モディファイド・シトラスペクチンをお勧めしています。これは低分子のものであり、吸収が良いようです。ただし、これには、ビタミンは入っていません。別にとった方が良いでしょう。それ以外にも、ペクチンは日本で新たな良い物が開発されています。リンゴは心配でも、リンゴを成分にしたペクチンは成分が抽出されているので多分大丈夫でしょう。良い物が出れば、twitterなどで報告してゆきます。

Q7. 普段の生活に取り入れられるようなお話もあり、役に立つお話をありがとうございました。子どもは放射線を吸収しやすいけれど排出もしやすいとのことでしたが、福島へ帰省(2~3日)することも、まだ避けたほうがよいでしょうか？

A:福島は大変な放射能で特別です。祖母、祖父にはこちらに来てもらいましょう。

Q8. これから海草をたくさん取ろうと思いますが、海草の汚染は産地を選べば大丈夫ですか？また、主人がサーフィンを湘南・千葉でしています。海水浴を含め控えるべきでしょうか？

A:海草の汚染は産地を選べば大丈夫ですか →その通りだと思います。サーフィンはできれば、安全な海で欲しいですね。安全な海：中部以西、北海道、日本海側

Q9. 放射能により起こる病気で、皮膚のトラブルとありますが、具体的にはどのようなトラブルでしょうか？1歳と5歳の娘がおりますが、昨年8月からとびひに初めてかかりました。現在下の子がとびひです。周囲にも口内炎やとびひが多く見られるように感じます。先生は放射能との関連があると思われるのでしょうか？昨年8月上の娘は尿検査でも異常がありました。

A:湿疹などは放射能の影響も有るかも知れません。ただし、全てを放射能の原因にする事は反対です。その場合は西日本に旅行にゆくとすぐに治ります。しかし、証明するのは難しいです。

Q10. 東京でも乳幼児の甲状腺がんの検査が必要とありますが、これから生まれてくる子供についてはいかがでしょうか。

A:チェルノブイリの例を参考にすると、爆発時に0-5歳の子に多いそうです。これから生まれる子は0-5歳の子に比べて、少ないですが、ゼロでは有りません。検査はしばらく受けて、注意深く観察する必要があります。

Q11. ①東京近辺でも0-5歳児の乳幼児は甲状腺の検査を年1回したほうがよいというお話がありました。神奈川でも同じでしょうか。1歳10カ月の娘の検査をしようと先日病院に電話をしましたが、最初は鼻で笑われてしまいました。昨年12月に尿検査でNDだったが、ピークがあり、B4が0.2bq/kgあるかもしれないと話したら、「自費で、セシウムとの関係は分からない」ということでした。予約をしましたが、そのような検査でもする意味がありますでしょうか？

A:エコーと血液検査は行った方が良いです。

②焼却場の影響について：保育園や家が焼却場に近いので、とても心配です。グラフの小学校はどのくらいの距離ですか？100mより1km～2km等離れた場所の方が影響が大きいとも聞きますが、実際はどうでしょうか？先生に質問するとともに、このような内容について、これまで、今後、放射性物質の含まれるごみを焼却し続けている川崎市の現状について、検証、改善する方法があれば勉強したいです。

A:焼却灰は風がなければ、ある程度遠まで飛びます。しかし、風がないと真下に落ちます。神奈川も同じです。

Q12. 放射線体内取り込みの防護の食べ物として海藻を挙げていましたが、特にストロンチウムに関して、三陸沖、その他東北近辺、千葉、茨城、東京湾等の海藻は現状で何ベクレルで食べることは可能でしょうか？

A:海藻は0ベクレルで安全な地域の物を食べましょう。ストロンチウムはあまり測定されていないので分かりません。セシウム0で見るしかないですね。

Q13. 1歳8ヶ月の息子に甲状腺の検査を受けさせました。若干数値が外れていたが、乳児にはよくあることなので、エコー検査は不要と言われが、先生の見解はいかがでしょうか（FT3が若干高め。）その他、血液の数値で気をつけたら良い項目は？

A:甲状腺ホルモン検査は少し高くても問題有りません。しかし、血液検査とエコーは別物です。甲状腺がんはエコーでないと分りにくいです。血液検査では橋本病等が分ります。片方が正常、片方が異常と言うこともあります。エコーはするべきです。

Q14. 放射能に対する感受性はそれぞれに違うと思いますが、広島・長崎の原爆を受け、その後、そういった方々から生まれてきた子どもたち（二世）またその子どもたち（三世）は放射能に対し、さらに敏感に反応すると思われませんか？

A:今回の原発震災を抜きにして、2世3世には広島の影響が有るようですね。敏感に反応するかどうか分かりませんが、関東や東北南部在住なら甲状腺検査等を受けた方が良いですね。

Q15. ビタミンC入りの健康ドリンクでビタミンCはとれるんですか？ 2. お菓子は汚染されているんですか？

A: ご指摘の健康ドリンクにはビタミンCが220mg入っているようですが、添加物もあり、お勧めしません。

II. 意見・要望

1. 大変参考になりました。先生の説明したレジュメは全部ほしかった。

Ⓞ⇒いろいろな人からもデータをもらっているので、これ以上は出せません。申し訳ありません。

2. スライドの映像が小さくて見えないものがいくつかあり残念でした。

⇒今後大きくできる物は大きくしてゆきます。

3. 本日の講演会はとても勉強になりました。又このような講演会の機会を設けて下さいましたら、参加させて頂きたいと思えます。お医者様の立場から甲状腺の検査をした場合の数値の読み方や、どの様な症状が出たら注意が必要か、甲状腺がんの全段階の症状なども講演会等で聞いてみたいです。又、講演会があることを楽しみにしています。

⇒医者の実際の診療などについて話して欲しいとの意見も有りました。9月の埼玉の講演会で甲状腺検査とエコーにつき、話す予定で、準備しています。川崎でも機会があれば話す予定です。

4. 保育もあり大変ありがたく参加させて頂きました。グラフなど出所を明記して頂きたかった。

⇒今後、出所をなるべく、明記してゆきます。

5. 町田在住です。学校給食に福島県産の牛乳を混ぜたものを出すと乳業会社から通達があったようです。検査して“大丈夫”なものを混ぜるのですが、セシウム以外にも不安・危険な物質も含まれているかと考えます。子どもが食べる給食に不安要素が多い福島県産牛乳を取り入れるという発想自体、どうかと思いますが、影響はないでしょうか？がれき処理も秋から始まるようです。“痛み分け”の発想の方向がおかしいと思えます。もちろん支援はしたいし必要ですが、拡散避けるというその場しのぎの対応はおかしいと思えます。

⇒そうですね。牛乳は不安ですね。放射能の痛み分けはおかしいですね。

6. 現在食品選びが産地のみになっています。より安全な食品選びについて知りたいです。

⇒安全な食品選び及び調理法などについても触れて欲しいとのご意見がありました。今後の参考にさせていただきます。

7. 話が分かりづらかった。

⇒話上手では無いので、今後、もう少し分りやすく、話すよう努力してゆきます。

8. 布施先生のお話、わかりやすい部分もありましたが、疑問に思うことも多々ありました。放射能や被ばくについてある程度知識のある人には向かないように思います。放射能や被ばくの問題はとても重要で間違った(あいまいな)知識を持つてしまうことが一番危険だと思います。すべての内容が浅く広がった気がします。ただ、このような講演会の場を設けていただいたことはとても感謝しています。

9. もっと内科医だからこそわかる話をしていただきたいかった。全体に世の中にある情報がほとんどで少々期待外れ。データの根拠を提示していないところがあるのが気になった。聞きかじりではなく専門のことに限定して話をしていただきたいかった。

⇒反対に放射能に理解の無い人にはもう少し、良く説明した方が良いとの意見も有りました。浅く、広いとのご意見も有りました。両方の人たちに納得していただける方法を探っていきたいと思います。医学的な話が聞きたかったとの意見もいただきました。9月の埼玉の講演会で甲状腺検査とエコーにつき、話す予定で、準備しています。川崎でも機会があれば話す予定です。

10. 院長の講演について、ネット以上の情報を得られなかったです、このような講演を聞きに来る人はよく調べています。「～だと思います」「…と聞いています」「わかりません」の回答は全く意味がありません。あらゆる方面を調べてください。阿部さん、今後の活動に期待します。

⇒この福島放射能汚染は、チェルノブイリとも違い、どのくらいの被害が出るかは、はっきりした事はわかりません。

甲状腺検査でも 今まで、原発事故前には子供に甲状腺検査されておらず、正常値ですらもよくわかりません。(大人の正常値のみ) 手探り状態です。分らないとはっきり、言う事も大事だと思っています。

11. 今日は医師からのお話でしたので、興味を持ってきました。★ひとつ気になったのは、有機野菜の集会からというデータ(野菜の栄養が減少している)は注目すべきものと思いましたが、栄養不足の原因を「農薬」とされたことです。この主な原因は、化学肥料の多用であります。有機農業の必要性です。足りない栄養をサプリで摂取するのではなく、有機野菜を選ぶことが必要ではないでしょうか。★基本は「自分たちで予防していく」しかないことが分かりました。結論として発酵食品を食べましょうには納得しました。

⇒その通り、化学肥料の多用です。私の言い間違えですね。しかし、ビタミンC 1000mgはレモン10個分です。有機野菜が少なかった日にはサプリを取る事にしても良いと思います。

12. 内容の半分は大事なことでしたが、後半分は講師の私的な意見なので受け入れにくい部分もありました。先生の言い間違いが気になりました。もう少し、孫の健康のため、具体的な話が聞きたかった

⇒確かに私的な意見も多く、話しました。クリニックで、よく質問される事を話しました。

また食材選びにつき具体的な事を聞きたいとの意見もあります。今後の参考にさせていただきます。

13. 今日のお話ははっきりいってわかりづらかったです。データや専門的用語が多く、その説明に終始し、現状の説明や全国的な生活状況などを聞きたかったです。もっと具体的なお話が聞きたかったです。孫の健康を気遣い聞きに参りましたが、具体的な事柄が聞けず、残念でした。医師としてはっきりした意見を聞きたかったです。残念です。個人の見識で選べ…では情けない

⇒データや専門的用語が多い、今後改善させていただきます。しかし、この福島放射能汚染は、チェルノブイリとも違い、どのくらいの被害が出るかは、はっきりした事はわかりません。

甲状腺検査でも 今まで、原発事故前には子供に甲状腺検査されておらず、正常値ですらもよくわかりません。(大人の正常値のみ) 手探り状態です。はっきりとした話ができず申し訳ありません。健康被害等についても、ある程度データが揃ったら、もう少しお話ができると思います。